

相馬 ゆうこの 南千住レポート

荒川区荒川2-2-3区役所内 5階 区議団控え室 ☎ 3802-4627

FAX 3806-9246 メール arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6 2階

TEL・FAX 3807-4192

ツイッター @m1010_yuko
そうけん南千住ブログ
araken-nan.jugem.jp



暮らし・まちづくり
の情報を届けます。

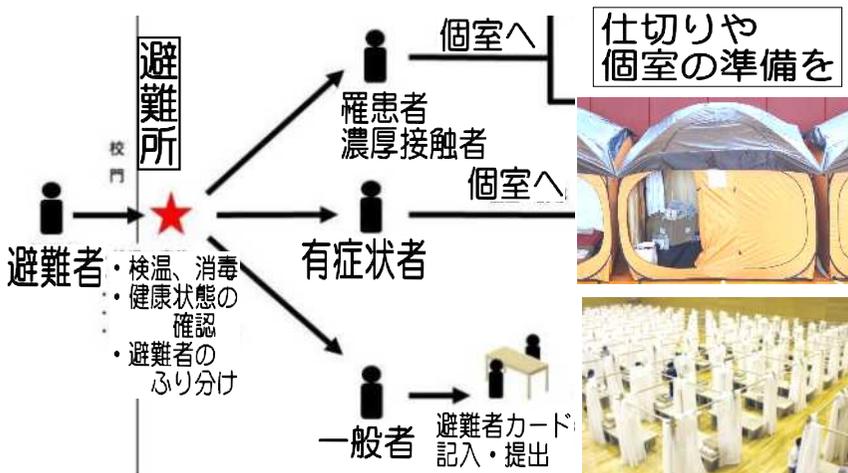
区の災害対策 コロナ禍でもしっかりと備えを

スポセン・荒工
などの活用も

昨年、荒川区は「避難所等における感染症対応方針」を策定。避難の基本は「在宅避難、親戚・知人宅への避難を」と呼びかけていますが、コロナ禍で区の避難所の体制整備が必要です。



これまでの一次避難所（小中学校）・二次避難所（ひろば館・ふれあい館、福祉避難所）のほか、状況を見て総合スポーツセンターやサンパール荒川などの公共施設、荒川工業高校や産業技術高専など、協定を結んだ施設も避難所として開設します。



避難所入口には、検温・健康チェックを行う受付を設置、症状がある場合には区切られた場所や個室へ誘導する予定です。

感染症対策備品は、各学校内や汐入公園内の備蓄倉庫等に、非接触型体温計310個・マスク18万枚・消毒液1,200ℓ・防護服300枚などを分散備蓄しています。

防災ラジオ→
タブレット型受信機に

「防災行政無線の戸別受信」対策として、防災ラジオ（ポケベル周波数帯）の配布を検討していましたが、事業者が撤退し中止に。



区は計画を変更し、防災行政無線の内容を音声・文字情報で受けとれるスマートフォンアプリを導入し、受信機器のない視聴覚障がい者や65歳以上の高齢者非課税世帯などにタブレット型の災害情報受信機を無料配布する予定です。（65歳以上のスマートフォン所持率は60.7%）配布対象は、約15,000世帯になりそうです。

タブレット型端末は災害情報受診のみの設定で、秋の台風シーズンまでに配布したいとしています。いずれにしても高齢者が使いやすいものにすることが一番大切です。3・11から10年、毎年の暴風雨など地震・水害が、いつ起きてもおかしくありません。災害の備えにみなさんのご意見もお寄せ下さい。



新型コロナワクチン…接種はいつから？

東京都の新型コロナワクチン接種のスケジュールがなかなかはっきりしません。

4/26の週に 荒川区約480人分 ワクチンの東京都への配分は、4月中に84箱（40,950人分）の予定で、4月5日の週に4箱（1,950人分）、12日の週に20箱（9,750人分）、19日の週に20箱（9,750人分）、26日の週に10箱（4,875人分）となり、高齢者人口の多い市区町村から順に配布されます。

荒川区には4月26日の週に1箱のみ、約480人分が届く予定です。区の65歳以上人口は約5万人、全員が接種するためには約103箱必要ですから、1%にもなりません。

	23区	市町村	配布数
4月5日の週	世田谷	八王子市	各2箱
4月12日の週	足立・大田・練馬・江戸川・板橋・杉並	町田市・府中市・調布市・西東京市	各2箱
4月19日の週	葛飾・江東・北・品川・中野・新宿・墨田	日野市・立川市・小平市	各2箱
4月26日の週	荒川・文京・目黒・千代田・中央・港・台東・豊島・渋谷	その他	各1箱

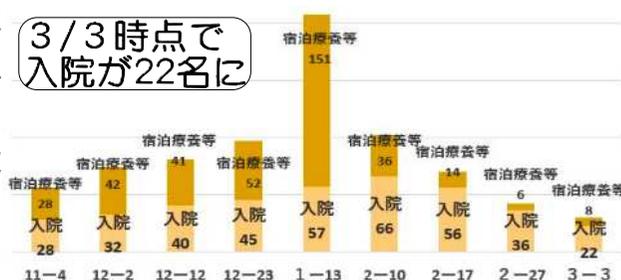
区はワクチンの配分が少ないことから、一般高齢者の集団接種の予約を延期し、介護施設等の入所者などの接種を先行させる予定です。5月以降の配分については未定、今後の予定は示されていません。

国は6月末までに高齢者向けワクチンを3,600万人分確保するとしていますが、ファイザー社などとの交渉も大変なようです。

区のPCR検査センターが閉鎖！？

区は昨年4月から、医師会の協力のもとPCRセンターを開設しています。来年度予算では「検査体制の確保」名目で約5,600万円が計上されていますが、PCRセンターの単独予算はありません。区は、PCRセンターの閉鎖も考えているようで、今後の運営が不透明です。現在、民間の検査実施機関も増え、PCRセンターの検査数は1週間あたり20件程度ですが、感染の下げ止まりと今でも検査を希望しても受けられないケースもあり、区のセンターの必要性は高いと思います。

医療機関への財政支援は引き続き必要ですが、予算には3か月分しか計上されていません。



ワクチン接種が不透明な中、PCR検査などを幅広く行い、無症状者を保護し感染防止することが引き続き必要です。

〈法律・生活相談〉

4月の定例法律相談日は、8日（木）です。

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、第二木曜日18時からですが、平日の午後に法律事務所（北千住）でも可能です。

お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 3807-4192

ジョイフル三の輪商店街のアーケードは約400m

テレ朝の散歩番組がジョイフル三の輪商店街で撮影、9日に放映しました。商店街のアーケードに登って普段あまり見ない映像を写していました。商店街としてもアーケードの屋根を使った特別企画をしているようです。それも



なかなか楽しみです。一中に近づくに従ってシャッターが閉まったお店も増えていますが、コロナの中でも商店街のみなさんにがんばってほしい。



1中 (1-chu) 荒川一中前

木村病院 建築中 (木村病院 建築中)

六瑞小 (六瑞小) 六瑞光小学校

↑木村病院（現・町屋）の建築工事が都電「一中前電停」そばで始まっています。竣工は、来年4年の予定です。コロナでどうでしょうか。病院が身近に開院されることは町の活性化にも歓迎です。

散歩は、区役所公園から出発して商店街で都電屋さん、足を延ばして6丁目の石井お蕎麦屋さんで「にくまん中華」も。

3/4 自然公園に白鳥が戻ってきました



自然公園の「白鳥の池」の白鳥が2018年に老衰で亡くなり、区民の皆さんから「もう一度白鳥を」との声が寄せられていました。3月4日、千葉県富里市の動物飼育所から白鳥2羽（コブハクチョウ）が新しく到着。「新しい環境で白鳥が寂しくならないように」とコールダックというア



ヒルも一緒です。今回白鳥を迎えるにあたり「白鳥の池」に大量の土が堆積し白鳥が泳ぐのに差し障ると、30年ぶりに清掃を実施。水もきれいになり白鳥は気持ちよさそう。きれいになったのは嬉しいですが、先代の白鳥がいた頃に清掃してあげればよかったのに…と後悔していました。今後、白鳥の名前募集など白鳥にちなんだイベントを予定しているそうです。ぜひ新しい白鳥に会いに行ってみてください。



「粗大ゴミの申込電話が繋がらない…」

「粗大ゴミ回収の申し込み電話をしていますが、全然つながらず困っています」というご意見がありました。

受付センターで 23区は粗大ゴミ受付センターを環境公社に一括委託。昨年12月、33人感染

受付センターで新型コロナの集団感染が発生、オペレーター100人のうち33人が感染し、電話が繋がらない状況に。その後、臨時センターを開設したものの、コロナ禍で在宅時間がふえ回収申し込みも増えて、なかなか改善されないようです。インターネット受付も可能ですが、高齢者など不意な方もいます。また、ひとり親などの手数料減免はインターネットではできません。オペレーターの体制強化と、減免をネット申し込み可能に改善したい。

粗大ごみの出し方(予約制)

1辺が30cmを超える家具や家電製品などは「粗大ごみ」ですので次の方法でお出しください。
※事業系(会社、事業所、商店等で使用したもの)の粗大ごみは出せません。

- 電話又はインターネットでお申し込みください。
☆受付センター ☎5296-7000 (日曜日、年末・年始を除く 午前8時から午後7時まで)
インターネット申込み(24時間受付)「粗大ごみ受付センター」で検索
- 荒川区粗大ごみ処理券を用意してください。
※粗大ごみ処理券は「粗大ごみ処理券センター」で発行し、粗大ごみ処理券を粗大ごみ受付センターに提出してください。
※粗大ごみの正確な重量・体積を把握し、粗大ごみ処理券を適切に記入してください。
- 粗大ごみを収集日の朝8時までにご自宅の玄関先に出してください。
※収集日当日は朝7時30分～8時30分までに出してください。
※マンション等の集合住宅の場合は、1階の粗大ごみ集積場または指定された場所に出してください。
※粗大ごみ処理券が提出されていないものは回収できません。

通常の受付電話番号だけでなく、新規申込はナビダイヤルもあります。休日明け・午前中は混み合い、週の後半・17時以降が比較的にかかりやすいようです。

	電話番号	受付日	受付時間	内容
粗大ゴミ受付センター	03-5296-7000	月～土	8～19時	新規申込・取消・変更・問い合わせ
臨時受付センター(ナビダイヤル)	0570-03-7000	月～金	8～19時	新規申込のみ



なにかし屋さんで「暮らしの保健室」やってみます!

東京立大学 看護学科の教員(看護師・保健師・助産師)と東京女子医科大学 東医療センターの看護師がお話し伺います!

荒川キャンパスで実施していた「暮らしの保健室」をなにかし(ジョイフル三ノ輪)さんをお借りして、2月と3月に週1回開室していただくことになりました。学校にある保健室のように、どなたでも気軽にお立ち寄りください。体調のこと、暮らしのこと、何でもお話し伺います。



都立大看護学科の先生や女子医大の看護師さんたちが、商店街の中で保健相談室を2・3月に試験的に毎週木曜日に実施しています。10～14時まで、「酸素飽和度」など計ってくれます。軌道に乗れば4月以降も実施するようです。みなさん、お気軽に立ち寄ってみてください。商店街を元気にするためにも、よろしくお祈りします。

ご意見・ご質問頂きました。

○「南千住保育園のそばの子ども飛び出し注意の看板が薄くなっています。直りませんか」とメール頂きましたが、さっそく、担当の方で手配していただき、すっきりしました。ご苦労様でした。○二人目の娘の初節句に届いた「おひな様」は、いかにもおいしそう。長女が楽しくいただきました。4月から二人とも保育園みんなおおきなあれ。